

2021年9月23日

日本ESD学会のロゴマークが決まりました！

渉外・広報幹事 河本大地

◆採用する作品の応募者

飯田 貴也（NPO法人新宿環境活動ネット）

◆応募作品

日本ESD学会 ロゴマーク案



◆応募者による作品説明です。

“ESDでは、ソーシャルイシューを環境・経済・文化・社会といった様々な視点から多面的に見たり考えたりする態度を養うことが大切で、重要な概念の1つに「多様性」が挙げられます。また、日本ESD学会には“研究者”と“実践者”がともに参画している特徴があり、研究と実践の往復運動によってESDを推進していくという意味で「双方向性」が鍵になります。そこで、「多様性」「双方向性」というキーワードから着想を得て、ロゴを作成しました。ESDの頭文字をモチーフとして、アルファベットのつながりによって交流や連携・協働といった「双方向性」を表現しました。また、色の違いやグラデーションによって「多様性」をデザインしました。全体としては、できるだけシンプルで視認性が高く、縦・横どちらの用途にも対応できるように仕上げています。

◆会員の本作品に対する投票理由（一部）

- ・ シンプルで、ESD学会の趣旨が伝わりやすい
- ・ デザイン・色ともに爽やかで、生命力を感じ、おしゃれで、感覚的に心地よいと感じました。研究者と実践者の協働というコンセプトも素敵だと思います。
- ・ ESDの文字をうまく組み合わせており、ESDについてかかわりがある組織だとすぐに理解できるから。
- ・ ESDがシンプルに伝わってくるほか、色合いも持続可能な発展を表しているように感じるため。
- ・ ESDがうまく模られており、学会のシンボルとして適している。また、双方向性などのデザインに込められたメッセージにも共感できた。
- ・ わかりやすく、きれいな図柄
- ・ 世界と共に探求・実践・発信しているESDとして、海外の方でも一目でESDを扱っている学会だとわかるロゴが良いかと思いました。シンプルで汎用性も高いと思います。
- ・ ESDの文字とつながりをシンプルに表現している
- ・ 視認性，わかりやすさ，色使い
- ・ 図案で「ESD」の文字が表されているので、すぐわかるから。
- ・ ESDの文字がロゴに入っていて、分かりやすい。ESDが大切にしているつながりも表現できているため。
- ・ 説明文がととてもよく、ロゴマークもシンプルでよい
- ・ デザインがよく、ESDの文字がデフォルメされていてわかりやすい。どのように使用しても画面に収まりやすい。
- ・ ESDが読みやすい、色が優しい
- ・ パッとみてESDと分かるデザイン